

令和8年度入学者選抜学力検査問題

社 会

( 5 時間目 50 分 )

注 意

- 1 問題用紙と解答用紙の両方の決められた欄に，受検番号と氏名を記入しなさい。
- 2 問題用紙は開始の合図があるまで開いてはいけません。
- 3 問題は1 ページから6 ページまであり，これとは別に解答用紙が1 枚あります。
- 4 答えは，すべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号		氏 名	
------	--	-----	--

1 次は、世界のさまざまな地域について、生徒が準備した地図と図、表である。これらを見て、(1)～(5)の問いに答えなさい。

地図1

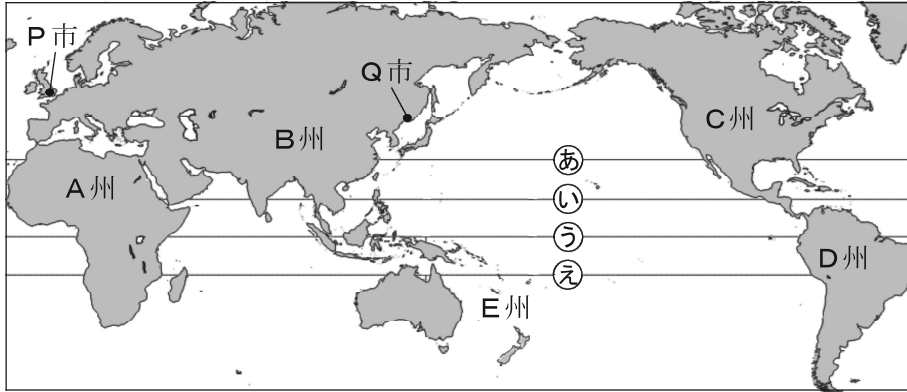
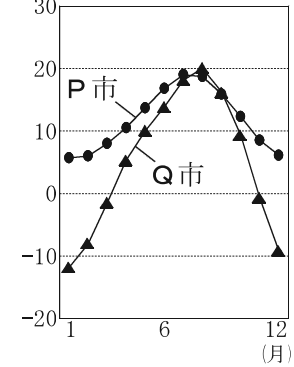


図1 2つの都市の月別平均気温(°C)



(気象庁資料から作成)

※ロシア連邦はヨーロッパ州に位置づける。

表1 A～D州の比較

項目 州	世界に占める 穀物生産割合(%) (2020年)	世界に占める 穀物輸入割合(%) (2020年)	森林面積の増減 (百万ha) (2015～20年)
ア	8.2	6.9	-12.4
イ	6.9	18.9	-19.8
ウ	48.3	44.8	6.6
エ	18.1	9.0	-1.7

(「データブック オブ・ザ・ワールド2024年版」などから作成)

表2 4か国の比較(2020年)

項目 国	国民総所得 (億ドル)	自動車保有台数 (台数/百人)	在留外国人数* (人)
オ	14 177	21.4	208 538
カ	145 701	22.3	778 112
キ	214 723	86.0	55 761
ク	3 319	17.5	1 020

\*資格を得て、日本に住んでいる人数

(「世界国勢図会2023/24年版」などから作成)

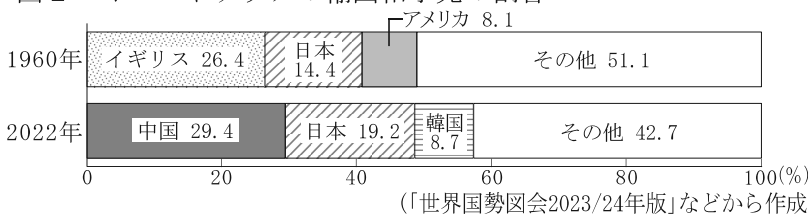
- (1) 地図1の①～④の緯線のうち、赤道を示すものを、1つ選んで記号を書きなさい。
- (2) 地図1のP市の気温の特色について、次の[R]に入る適切な内容を、図1から読みとり書きなさい。

P市はQ市より高緯度に位置しているが、暖流と偏西風の影響を受けるため、Q市に比べて[R]が小さい。

- (3) 表1のア～エは、地図1のA～D州のいずれかを示している。A州を示すものを、ア～エから1つ選んで記号を書きなさい。
- (4) 表2のオ～クは、地図1のA～D州の各州において、国民総所得が上位である、南アフリカ共和国、中国、アメリカ、ブラジルのいずれかを示している。中国とブラジルを示すものを、オ～クからそれぞれ1つずつ選んで記号を書きなさい。
- (5) 次は、地図1のE州に属するオーストラリアの輸出相手先の変化について、生徒がまとめたものである。[S]にあてはまる語と、[T]に入る適切な内容をそれぞれ書きなさい。

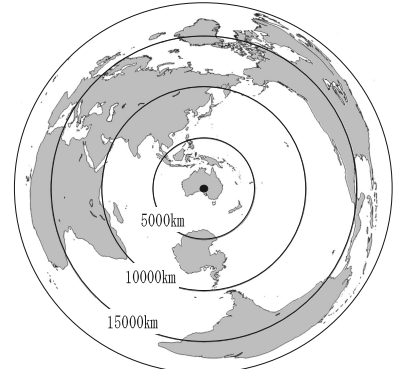
図2を見ると、1960年はオーストラリアをかつて[S]として支配していたイギリスの割合が最も高かったが、図2と地図2を見ると、2022年はオーストラリアから[T]の国々の割合が50%を超えた。

図2 オーストラリアの輸出相手先の割合



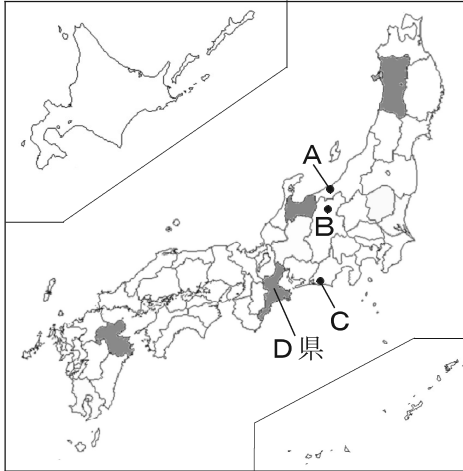
(「世界国勢図会2023/24年版」などから作成)

地図2 中心からの距離が正しい地図



2 次は、日本のさまざまな地域について、生徒が準備した地図とメモ、図、表である。これらを見て、(1)～(5)の問いに答えなさい。

地図



メモ

- ・日本の標準時子午線が通っている。
- ・日本海と瀬戸内海の両方に面している。

図1 3都市の平均気温\*<sup>1</sup>

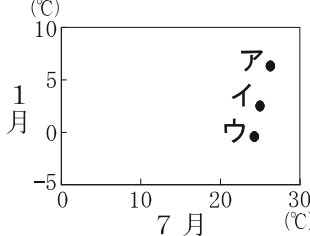
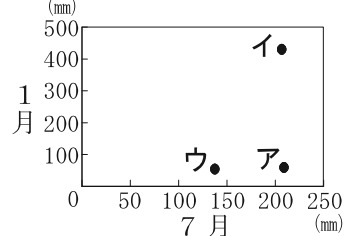


図2 3都市の平均降水量\*<sup>2</sup>



\*<sup>1</sup>, \*<sup>2</sup> 1991年から2020年までの平均値

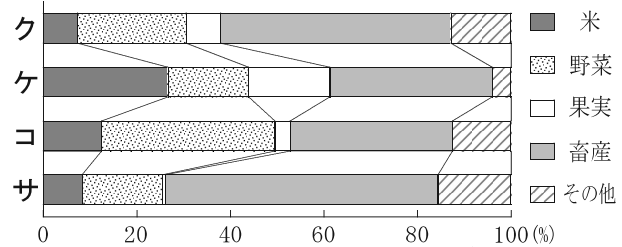
(図1, 図2は「理科年表2024」から作成)

表1 4県の発電方式別発電電力量(2022年)

項目 県	火力 (百万kWh)	水力 (百万kWh)	風力 (百万kWh)	地熱 (百万kWh)
エ	19 538	628	6	830
オ	6 259	9 030	2	0
カ	14 242	1 221	862	409
キ	13 498	508	358	0

(経済産業省資料から作成)

図3 地方別の農業産出額の内訳(2022年)



(農林水産省資料から作成)

- (1) メモは、ある県について記録したものである。メモが示す県の**県庁所在地名**を書きなさい。
- (2) 図1と図2の**ア～ウ**は、地図の**ア～C**のいずれかの都市の気温と降水量を示したものである。**ウ**が示す都市を、**ア～C**から1つ選んで記号を書きなさい。
- (3) 表1の**エ～キ**は、地図に  で示した4県のいずれかである。**D**県を示すものを、**エ～キ**から1つ選んで記号を書きなさい。
- (4) 図3の**ク～サ**は、北海道地方、東北地方、関東地方、九州地方のいずれかを示している。関東地方と九州地方を示すものを、**ク～サ**からそれぞれ1つずつ選んで記号を書きなさい。
- (5) 図4は、製鉄所と石油化学コンビナートの主な所在地を示したものである。それぞれが位置する場所に共通する特色を、図4と表2、図5から読みとれることを関連づけて書きなさい。

図4 主な所在地(2022年)

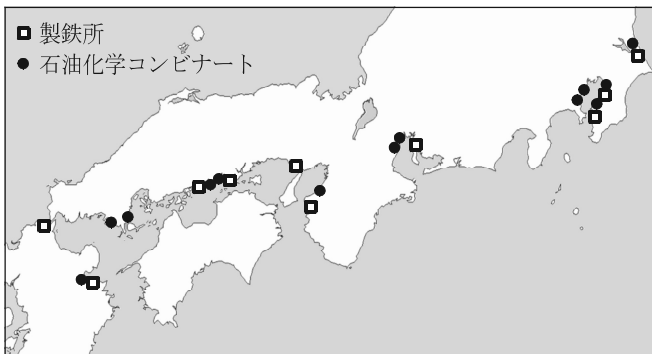
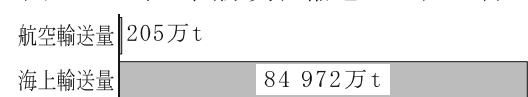


表2 日本の国内生産量と輸入量の割合(2022年)

項目	主な資源 (%)	石炭 (%)	鉄鉱石 (%)	原油 (%)
国内生産量		0.4	0	0.3
輸入量		99.6	100	99.7

図5 日本の国際貨物輸送量\* (2022年)



\*輸出量と輸入量の合計

(図4, 表2, 図5は「日本国勢図会2024/25年版」などから作成)

3 次は、古代から現代までの時代区分ごとに、生徒がテーマを設定して、まとめたレポートの一部である。これらを見て、(1)～(12)の問いに答えなさい。

レポート1

古代：律令国家への歩み

- ◇①大化の改新により、土地と人民を国家が支配する方針が示された。
- ◇8世紀には、大陸の制度をもとに②律令国家の仕組みが整った。

資料1 戸籍\*の一部 \*721年のもの

(「正倉院文書」部分)

(1) 下線部①よりも前のできごとを、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア 鑑真が日本に渡来した
- イ 桓武天皇が都を平安京に移した
- ウ 壬申の乱ののち、天武天皇が即位した
- エ 隋への使節として小野妹子が派遣された

(2) 下線部②に関して、**あ**に入る適切な内容を、資料1の年齢に着目し、次の語を用いて書きなさい。

[ 戸籍 ]

班田収授の法は **あ** に口分田を与える制度である。そのため、資料1では口分田が3人に与えられたと考えられる。

レポート2

中世：武家政治の成立

- ◇③鎌倉時代には、幕府の支配が西日本へ広がる中で、幕府は政治の判断の基準として、武士の慣習をもとにまとめた **い** を制定した。

資料2 **い** の一部

一 武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。(部分要約)

(3) 下線部③の社会や文化について述べた文として正しいものを、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア 足利義政が京都の東山に銀閣を建てた
- イ 漢字を変形させた仮名文字が生まれた
- ウ 親鸞が浄土真宗を開き、人々に広めた
- エ ヨーロッパ人により鉄砲が伝えられた

(4) **い** にあてはまる語を書きなさい。ただし、**い** には同じ語が入る。

(5) 下線部④に関して、資料3の法令を出した人物がおこなった政策を、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア 営業を独占していた株仲間を解散させた
- イ ポルトガル船の日本への来航を禁止した
- ウ 裁判の基準となる公事方御定書を定めた
- エ 長崎貿易を制限し金・銀の流出を防いだ

(6) 下線部⑤に関して、資料4をもとにまとめた次の文の **う** にあてはまる施設の名称と、**え** に入る適切な内容をそれぞれ書きなさい。

大阪は「天下の台所」とよばれ、諸藩の **う** に運び込まれた年貢米や特産物の **え** ことで発展した。

レポート3

近世：幕府支配の確立と産業の発達

- ◇④幕府による政治が安定し、産業や交通の発達を背景に⑤都市が発展した。

資料3 江戸時代に出された法令

一 諸国の大名は、領地と江戸に交替で住むこと。毎年4月中に江戸へ参勤すること。(部分要約)

資料4 大阪の様子

(「撰津名所図会」部分)

レポート4

近代：近代国家の形成

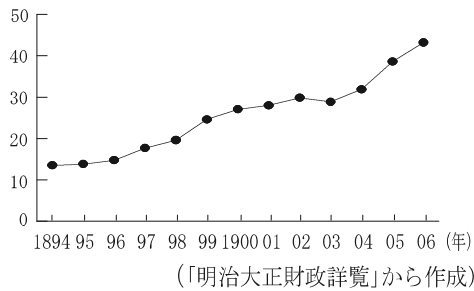
- ◇㉑立憲制の国家が成立し議会政治が始まった。
- ◇㉒日清戦争と㉓日露戦争を経て、わが国は国際的な地位を固めた。

資料5 戦争の比較

戦争項目	日清戦争 1894～95年	日露戦争 1904～05年
戦死者	約1.4万人	約8.5万人
獲得した主な領土	遼東半島 台湾	樺太の南半分
賠償金	2億両 <sup>テール</sup> *	なし

\*当時の日本円で約3.1億円  
 (「日本長期統計総覧」などから作成)

資料6 一戸当たりの税負担額(円)



レポート5

近代・現代：世界大戦とその後の発展

- ◇㉔第一次世界大戦が始まり、わが国は連合国側として参戦した。
- ◇二度の大戦後、わが国は㉕再建の道を進み、急速な発展を遂げた。

年表

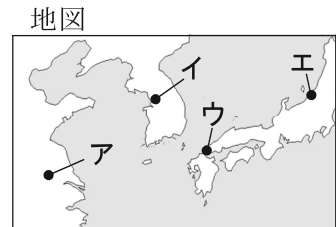
年代	主なできごと
1940	ポツダム宣言の受諾
1950	↑ ア ↓
	サンフランシスコ平和条約の締結
1960	↑ イ ↓
	日本の国際連合加盟
1970	↑ ウ ↓
	東海道新幹線の開通
1970	↑ エ ↓
	沖縄が日本に復帰
	<u>㉕</u> 第四次中東戦争

(7) 下線部㉑に関わる次のできごとを、年代の古い順に並べ替え、記号を書きなさい。

- ア 大日本帝国憲法が發布された
- イ 衆議院議員総選挙が初めて行われた
- ウ 民撰議院設立の建白書を政府に提出した
- エ 大隈重信を党首に立憲改進黨を結成した

(8) 下線部㉒の講和条約が

結ばれた場所を、地図のア～エから1つ選んで記号を書きなさい。



(9) 下線部㉓の講和条約に対して国民が不満をもった理由を、資料5と資料6から読みとり、解答欄にしたがって書きなさい。

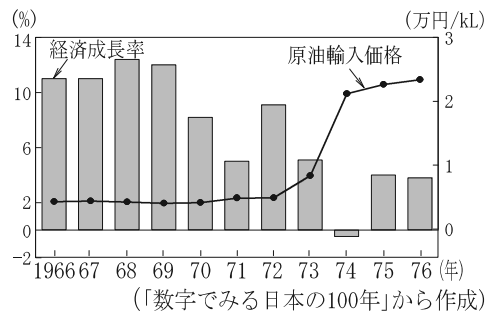
(10) 下線部㉔の翌年に起きた、わが国のできごとを、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア 中国に対して、ドイツ権益の継承を要求した
- イ イギリスと同盟を結んで、ロシアに対抗した
- ウ ドイツ・イタリアと日独伊三国同盟を結んだ
- エ 樺太をロシア領、千島列島を日本領と定めた

(11) 下線部㉕に関して、次は、ある宣言の一部である。この宣言が出された時期を、年表のア～エから1つ選んで記号を書きなさい。

(12) 下線部㉕により、わが国が受けた影響を、図から読みとり書きなさい。

図 わが国の経済成長率と原油輸入価格の推移



4 次は、それぞれのテーマについて、生徒が調べたことをまとめたものの一部である。これらを見て、(1)～(12)の問いに答えなさい。

子どもが健やかに成長できる社会の実現に向けて	
<p>資料1 秋田県子ども計画（一部抜粋）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>○こどもの貧困の解消に向けた対策の推進</p> <p style="padding-left: 20px;">① <u>子育て家庭の生活の安定に資する支援</u></p> <p>○子育て当事者を社会全体で支える体制の充実</p> <p style="padding-left: 20px;">② <u>仕事と子育ての両立支援の促進</u></p> <p style="text-align: right; font-size: small;">（秋田県あきた未来創造部資料から作成）</p> </div> <p>資料2 日本国憲法第25条</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>すべて国民は、健康で <b>A</b> な最低限度の生活を営む権利を有する。</p> </div>	<p>図1 秋田県における育児休業の取得状況</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(秋田県産業労働部資料から作成)</p> <p>◇2023年の <b>B</b> は、2021年と比べて約2倍に増えた。一方、2023年の <b>C</b> は、5倍以上の差があることから、仕事と子育てを両立しやすい環境整備が必要である。</p>

- (1) 下線部①に関して、資料2の **A** にあてはまる語を、1つ選んで記号を書きなさい。
- ア 社会的    イ 文化的    ウ 理想的    エ 生産的
- (2) 下線部②に関して、**B** と **C** に入る適切な内容を、図1から読みとり、それぞれ書きなさい。

私たちにできるまちづくりについて	
<p>&lt;私たちが住むX市についての課題把握&gt;</p> <p>◇市民アンケートの結果から、公園に関する要望が多いことが分かった。</p> <p>&lt;課題解決に向けた調査及び提案&gt;</p> <p>◇公園の改修を③市議会に対して要望するため、効率と④公正の視点から検討した。</p> <p>◇X市の歳入はY市と比べ、自主財源である <b>D</b> ことから国への依存が大きいと分かった。</p> <p>◇多くの市民が利用できるよう、遊具と看板の新設を⑤市議会に提案することを考えた。</p>	
<p>図2 設備の看板</p>	<p>図3 歳入の内訳（2023年）</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(図2, 図3は国土交通省資料などから作成)</p>

- (3) 下線部③を保障する、日本国憲法に定められた権利を、1つ選んで記号を書きなさい。
- ア 請願権    イ 財産権    ウ 団体行動権    エ 国家賠償請求権
- (4) 下線部④に関して、公園内に図2の看板を設置する利点を、1つ選んで記号を書きなさい。
- ア 市民のみ設備を利用できることが伝わる    イ 設備の場所までの詳細な経路が伝わる
- ウ 自然災害時の避難先であることが伝わる    エ 言語にかかわらず設備の内容が伝わる
- (5) **D** に入る適切な内容を、図3から読みとり書きなさい。
- (6) 下線部⑤の仕事として正しいものを、1つ選んで記号を書きなさい。
- ア 法律の制定    イ 政令の制定    ウ 予算の議決    エ 条約の締結

私たちの社会生活と経済について

<個人や企業の経済活動>

◇私たちは①企業が生産するさまざまな財やサービスに②支出して消費し、便利で豊かな生活を送っている。

<社会保障制度の仕組み>

◇生活に困っている人へ、Fの制度により、生活保護費が支給される。

◇図5で、2020年の年金給付費は1980年と比べ、約G兆円増えている。

◇③少子高齢社会における社会保障制度とその財源の在り方について、国民全員で考えていく必要がある。

<持続可能な社会の実現を目指して>

◇途上国の自立した経済発展のために、

④援助や国際協力が行われている。

◇一人一人の生命や人権を大切にすることで平和と安全を実現しようとする、Iの考え方が重要である。

資料3 企業の活動例

秋田県内のある企業は、利潤を求めめるだけでなく、企業のEの一環として、未就学児向けの運動教室を開催したり、海岸清掃を実施したりしている。

(秋田県あきた未来創造部資料などから作成)

図4 34歳以下単身勤労世帯1か月間の支出の内訳(2024年)

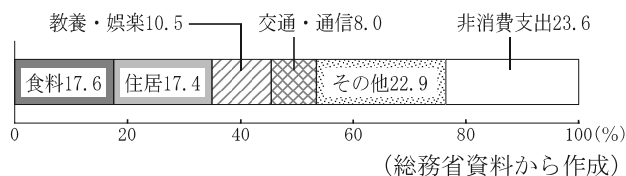


図5 わが国の社会保障給付費の推移

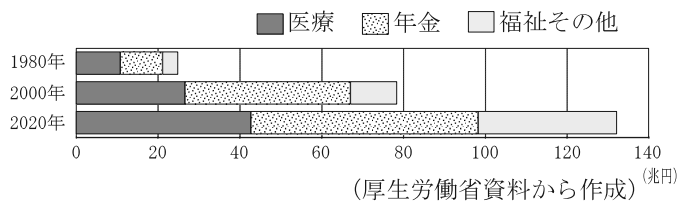


図6 老年人口比率と国民負担率\* (2022年)

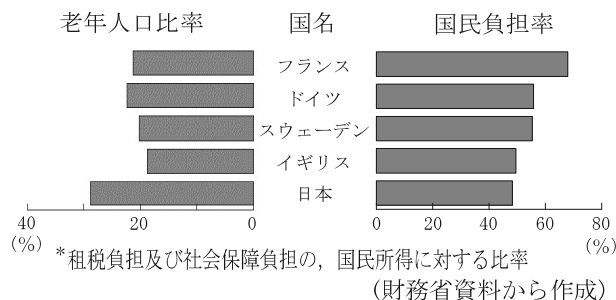
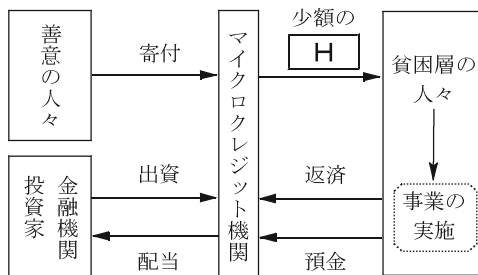


図7 マイクロクレジットの仕組み



(7) 下線部①に関して、資料3のEにあてはまる語を、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア 規制緩和    イ 技術革新    ウ 社会的責任    エ 環境アセスメント

(8) 下線部②に関して、図4の非消費支出にあたるものを、2つ選んで記号を書きなさい。

- ア 税金    イ 株式    ウ 銀行預金    エ 社会保険料

(9) FとGにあてはまる語と数値の正しい組み合わせを、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア F 公的扶助    G 20    イ F 公的扶助    G 40  
ウ F 公衆衛生    G 20    エ F 公衆衛生    G 40

(10) 下線部③に関して、わが国の老年人口比率と国民負担率の特色を図6から読みとり、解答欄にしたがって書きなさい。

(11) 次は、下線部④の一つであるマイクロクレジットに関して、図7をもとに生徒がまとめたものである。Hにあてはまる語を書きなさい。ただし、Hには同じ語が入る。

少額のHをすることで、事業で得た利益を借金の返済や預金にあてやすくしている。

(12) Iにあてはまる語を、1つ選んで記号を書きなさい。

- ア 地域主義    イ 立憲主義    ウ 公共の福祉    エ 人間の安全保障